



会長挨 拶

第52期会長 入 船 崇 志 (52期)

私

心より

は、 様に愛情を注ぎ一丸と げますとともに、 輩諸氏のご理解、ご支援 じめとした地域社会の皆 き9月2日に開催しまし 周年プレ事業」 チャレンジ』であり大き 功に導いてくれた現役会 なって『黒フェス』を成 かかわらず、 実施担当期ではないにも あれば今期は周年事業の の賜物と厚く御礼申し上 様、そして当会OB会先 の皆様、関係諸団体をは ことができました。 え大盛況のうちに終える 約8千人ものお客様を迎 ス』は、市内外より述 します。 員諸君に心より敬意を表 た黒崎大文化祭 これもひとえにご参加 開催当日までの道のり 北九州市より まさしく 継続事業同 『未知への の冠を頂 本来で 「黒フェ 「市制50 もちろん課題点も含め、 現役会員にとりまして、 取り組みの方向性が間 感謝や事業継続を望む声 者である私たちに対する でなく、そのなかに主催 とを話題にしていただけ 後日、多くの方がイン す。しかし、私たちが何 変嬉しく思っておりま 当初の予想をはるかに上 自分たちの手でゼロから 証であり、その意味でも、 違っていなかったことの は私たちが掲げた理念、 が少なからず含まれてい の模様、そして黒崎のこ ターネット上などで当日 ましたことを会員一同大 回る来場者数を記録でき は確かですが、結果的に イベント『黒フェス』が、 つくり上げたオリジナル たことです。これらの声 より感動しましたのは、 な不安を抱えていたこと など、 た。 ません。 泉谷氏から学んだことの を教えて下さいました。 刺激を与えて頂きまし さった泉谷しげる氏との ち」、そして「ひと」と 期開催する「市制50周年 るイベントづくりとは め たちに「本当に地域のた を創り上げるなかで、私 氏は、ともに『黒フェス』 ベントに携わられた泉谷 て黒崎に素晴しい経験 出会い。私、当会、そし 真正面で向き合って下 ちの思いに応え、この「ま 崎を元気に」という私た なったことは間違いあり 重な経験、 記念事業」に向けての貴 今後の事業活動、 そしてもうひとつ。「黒 全国各地の地域振興イ 地域の人のためにな 非常に多くのこと 大いなる糧と 特に来 す。 尽力致す所存ですので、 そして地域社会の発展に 残されていることは大変 ります。私にとりまして、 な事業が数多く控えてお サンタ」と、今後も重要 12月には「第14回ヤング 血推進事業」が、そして 12回起業祭おどり」や「献 5ヶ月足らずとなりまし ことをお誓い申し上げま にしっかり生かして参る 数々は、これから先、 上げます。 のほど宜しくお願い申し 皆様には引き続きご指導 ながら、より一層、当会、 活動を通して人間を磨き な喜びであり、これらの 北青会で勉強できる場が た。しかし、11月には「第 感謝致します。 たちが地域づくりのなか 私の任期も残すところ この出会いに、

t たが無をなしう	今回司会を務めさせて頂き、した。	の方々には、したが…)児	世間の風体や自分の生活を重点に置ある事や給与待遇、休日が多い等、に重視する点の上位が、有名企業で昨今の若者の就職先企業を選ぶ際	事を知りまし、問わず子ども々の仕事は、日かず子ども	会の講師は、社会福祉法人カトリ 義孝様をお招きし、聖小崎ホーム園長 歴史や現状、今後の課題等を図 歴史で現状、今後の課題等を図	例会運営委員会 江口 真永 (64期)	7月例会
ました。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た。 た	て頂き、戸惑	無私の精神を感じま童養護施設で働く職する中で(私もそう	生活を重点に置しか、有名企業を選ぶ際	た。で暮らす子ども達は	がらお話し頂き 聖小崎ホームの 子手	(04997) れ 例 い て ま し が 月 度 た 月 度 た 月 度 お 単 代 日 男 し た 引 度 に の 行 月 度 た の 行 月 に の 行 月 に の 行 の 行 の 月 の の 行 の 行 の 行 の 行 の 行 の 行 の	、る - 7







井上 健太郎 (54期)

> もので2ヶ月が経ちました。この 健太郎です。 だきました、俐井上食肉産業の井上 7月に北青会の一員となり、早い

この度、北青会に入会させていた

地域の活性化の手助けとなるようがんばります。今後も、 ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、ご指導ご鞭 手ぐらいにはなれた気がし達成感も味わう事が出来ました。 でのスタートでしたが、先輩方や会員の皆さんのご指導、 ト、そして9月2日に行った黒フェスと何も分からない中 こ協力のおかげで力不足ではあったかと思いますが、猫の 今後も様々なイベントに参加し、 2ヶ月の間に平尾台での夏のイベン 自分自身の成長と共に



撻の程よろしくお願い致します。

な活動をしているのか頭の中では理 内容を聞かせていただき、どのよう した、㈱ハシモトの橋本晋一郎です。 入会前に先輩方から北青会の活動 この度北青会に入会させて頂きま

た。 必要とする事や、地域を活性化させる大切さが分かりまし に開催した黒フェスに参加し、事業運営を体験することで、 ればならないかは分かりませんでした。しかし、9月2日 | つの事業をやり遂げるためにはたくさんの労力と時間を 解できましたが、実際に何をしなけ

ると思いますが、これからもどうぞ宜しくお願いします。

まだ分らない事がたくさんあり、

先輩方にご迷惑を掛け



申します。 だきました㈱西原商事の西村一樹と 会員の皆様や地域の皆様との交流 この度、北青会に入会させていた

を通じて、地域の活性化に貢献して

ながら、自分自身を成長させていきたいと思っております。

だ未熟ではございますが諸先輩方からのアドバイスを頂き

いきたいと思っております。まだま

今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



地元学生による麺をテーマにした料理対決として 崎大文化祭『黒フェス』を開催させて頂きました。 延 申し上げます。 でいったいどれだけの盛り上がりを見せるのか会 ベント創りに日々試行錯誤を重ねました。その中で なれると信じて不撓不屈の精神で進めて参りまし れるのかを考え、文化祭であれば、市民が主役、に き、どういうイベントにすれば、市民が主役、にな そうじゃないといけない!」との力強い言葉を頂 うございました。泉谷氏から「主役は地元の人だ! した泉谷しげる氏、並びにスタッフの皆様誠に有難 して行われたライブで大いに盛り上げて下さいま 創り上げてきました。 委員会を立ち上げ、日々、会員全ての力を集結して 長のもと、黒崎に賑わいを、と今年の4月に実行 代表して改めて感謝申し上げます。 ましたお客様、全ての方々に黒フェス実行委員会を 行政・関係諸団体・参加者の皆様、そしてご来場頂き 頂きました北青会53期の坂上慎一と申します。 崎大文化祭『黒フェス』の実行委員長を務めさせて 「G-麺選手権」が生まれました。この企画も当日ま して参加して頂いた全ての方に喜んでもらえるイ に終えられたこと、開催にあたりご協力頂きました ごあいさつ 、約8,000人もの皆様にご来場頂き大盛況の内 この度、市制50周年プレ事業として開催した、黒 子どもから大人まで一日中楽しめるイベント。そ 当会の趣旨にご賛同頂き、黒フェスの特別企画と 黒崎ひびしんホールのオープンを祝して、入船会 皆様におかれましては、益々ご清栄の事とお慶び 去る9月2日に黒崎ひびしんホールに於いて、黒 黒フェス実行委員会 実行委員長 坂上 慎一 (53期)

「県奇に長ついた」たいの日票を差載することが ると販売終了予定時間前に完売となる大盛況であ る間もなく対応に追われ、気が付くと終了していた の間もなく対応に追われ、気が付くと終了していた して胸をなでおろしたのも束の間、その後は休息す の間もなく対応に追われ、気が付くと終了していた していう状況でした。

出来ます。 当来たイベントであったと胸を張って言うことが、 黒崎に賑わいを〟という日標を達成することが

様々な事業を進めて参ります。を迎えるにあたり、また黒崎の街を盛り上げるべく委員長を拝命いたします。来年の2月に市制50周年来期私は、、北青会市制50周年記念事業、の実行

くお願い申し上げます。 したがあるかと思いますが、その時は何卒宜しの街を盛り上げていく為に、色々なご相談をさせての街を盛り上げていく為に、色々なご相談をさせて

りますが地域社も己研鑽の場では若手経営者の





ます。

力を続けて参り

400 開会式では、泉谷しげるさんの突然の乱入 永友 (57期) 稔 トラブルから始まり ました。 が動かないという大 の電源となる発電機 当日は、音響設備

ちに終えることができました。

せていました。

ンスで、本当に素晴らしいステージでした。マンスの他、バンド演奏やダンスパフォーマ「LIBERTYS」のダイナミックなチアパフォーマ

りして感謝申し上げます。ちん、快くステージー式を貸していただいた松尾和典〇Bにこの場をお借た入江〇B、音響様材を貸していただき、当日また、快くステージー式を貸していただい

でイベントを楽したが、私自身も初めての経

さいました。 ざいました。







理対決「G-麺選手権」を担当しました。 私は屋外目玉イベントの、地元学生による麺料

下村 (58期) ということで保健所への届出など、様々なことを 経験することができました。 参加チームの募集から選定作業や食べ物を扱う

勝するか分からない中で今大会を制したのは、素材や見た目にこだわった 食物調理課でした。 「生麩パスタ和風トマトソースかけ手作り鴨の燻製添え」の星琳高等学校 当日は、全てのチームが時間前に完売になる大盛況で、どのチームが優

学校のPRをしながら会場を盛り上げて下さいました。 表彰式の最中、泉谷しげるさんのつっこみにたじろぎながらも、笑顔で

きました。 関係者の方々からアドバイスを頂いたおかげで大成功を収めることがで 初めての試みである料理対決は分からないことばかりでしたが、各学校

マンス。

した。 最後に、G-麺選手権にご協力頂きましたすべての皆様、有難うございま



昇 によるイベントを行いました。 「黒フェス」が賑やかに開催されました。 約800名収容の大ホールでは、様々な出演者

初秋、絶好のイベント日和の中、黒崎大文化祭

ミックな演奏は、沢山の聴衆を魅了していました。 **野田** (52期) よる演奏会。総勢70名の生徒による繊細かつダイナ まず最初の出場は、「北筑高等学校吹奏楽部」に

という感じでした。 の美声に聞き惚れてしまいました。まさに、「人生を謳歌、マイドリーム!」 2番目は、「大蔵マイドリーム混声合唱団」。往年の皆様中心でしたが、そ

した。

会場は厳か、且つ優美な雰囲気に包まれました。最後にアニメソングも演 奏して頂き、子どもたちも喜んでいました。 3番目は、「八幡西雅楽会」。千二百年以上の歴史を持つ『雅楽』の演奏に:

DIX

なる演奏はさすがの腕前。ファンも応援に駆けつけ大変盛り上がりまし 4番目は、地元で有名なオヤジバンド「OFF」。イケオヤジ?!3名から

最高のステージとなりました。 ワールド全開のステージに観客とイベントスタッフも一緒に盛り上がり 締め括りは、特別企画『泉谷しげるライブ』を開催いたしました。泉谷

さいましたお客様に改めまして御礼申上げます。 ントに於いて大盛況にて終える事が出来ました。出演者、関係者、ご来場下 最後になりましたが、今回の『黒フェス』お蔭様をもちまして全てのイベ

謝する次第であります。 また、成功裡に終わりました事、携わった会員スタッフには、なにより感

ました。



書道ガールズ」による書道パフォー

タッフ一同、俄然気合いが入りまし に溢れている様子を見て、担当ス か会場に入りきれないお客様が通路 はずっと不安でしたが、満員どころ まるのだろうか?」と始まる前まで 個人的にも「中ホールの座席は埋

の観客で賑わい、その後も、様々なダ るハンドベルコンサートも大変多く トも行われ、終日盛り上げて頂きま マンドリン合奏団」によるコンサー ンスパフォーマンスや「新日本製鐵 「フローラル・ベルクワイア」によ



した。



18時、満員の大ホール。 大



企画委員長 **内平 哲** (54期) 哲美 ぞれステージへ。一曲目から ら泉谷さん、藤沼さんがそれ 歓声に迎えられ、

舞台両袖か

に煽られ、会場のボルテージは最後まで上がる一方で 全力の泉谷さん。その「本気」

いる。」多くの方がそう感じたに違いありません。 満員の大ホール、そして黒崎が一つに、熱く燃え上がっ に響きました。「泉谷さんもこの黒崎を愛して下さって じゃねぇぞ!」と。その歌、その叫びの全てが、本当に心 た2時間でした。 そしてライブ中、何度も「黒崎!黒崎!」、「負けん

ひとつ見せず一人一人と会話を交わしながらサインや て本当に大切なもの,を教えられた気がします。 写真撮影に応じる姿に、私は泉谷さんから 主催者とし そしてライブ後にはサイン会を。ここでも疲れた顔

私だけではないはず・・・ のことを、私は忘れることはないでしょう。もちろん 笑いと感動に溢れた「泉谷しげるライブ」。明日への力 へとの繋がり、そして「黒崎・北九州」を感じたこの一夜

も。本当にありがとうございました。 でいっぱいです。そしてもちろん、ご来場頂いた皆様に 泉谷さん、藤沼さん、関係者の皆様には感謝の気持ち





夏のイベント





地域の清掃:防犯パトロニル



願い致します。

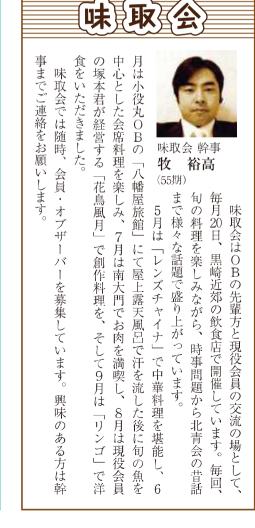
多くみられましたが、この事業は地域に貢献しな と考え、今期から事業名称に「清掃」を加えり がらいい汗を流せる素晴しい活動ですので、会員 多くのゴミが落ちており、袋もすぐにいっぱいに の皆さんは今後も積極的にご参加頂きますようお いくことにも注力する所存です。 ニューアル。今後はこの意識をまち全体に広げて 境づくりと美しいまちづくりは一体のものである ルのみでしたが、私たちは健全な青少年が育つ環 なってしまう有様でした。 が、悲しいことに空き缶やタバコの吸殻など大変 を手に黒崎の商店街及び周辺地域をまわりました 犯パトロール」を実施致しました。 さて、今回も終了後には疲れ果てた会員の姿が 49期に始まったこの事業、当初は防犯パトロ 今回も防犯パトロールの、のぼり、と清掃用具 8 月 22 日、 今期2回目となる「地域の清掃 : 防

流委員

浩臣

重光

(59期)



事臣 に若松ゴルフ倶楽部 そんな暑さにも負けずに、今回優勝したの

平成24年9月12日

目長っらっこりでしょうか差憂券すらここでちなみに私事ですが、今回は日頃の練習のは松岡OBでした。

第

た。次回は優勝目指して、さらにできました。ゴルフ会に入会して初めての準 野葵もあったのでしょうか準優勝することが

練習に励みます。

今後とも、ゴルフ会へのご協力よろしくお願い致します。回より白石OBに会長代行として会を運営して頂きます。フ会会長宮崎OBがお仕事の都合により転勤されることとなり、次すた、今回を持ちましてゴルフ会の発展にご尽力頂きましたゴル





